

# 増え続ける被害 身近に迫る特殊詐欺

対策をしても新たな手口が次々と生まれ、一向に減らない特殊詐欺。近年の手口の傾向や被害の状況と、私たちが「その時」にどう対処すればいいのかを、被害対策の最前線に立つ登米警察署生活安全課の佐藤課長代理に聞きました。

昨年、県内で発生した特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数は、暫定値で646件で、被害額は約46億8千万円でした。認知件数、被害額共に増加傾向にあり、昨年は過去最大の被害額となりました。市内では、特殊詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺の認知件数が32件で、被害額は約7600万円となり、市内でも増加傾向にあります。

特殊詐欺と聞くと、高齢者が多く被害に遭っているイメージですが、被害者のうち20代から50代が全体の48%を占めており、高齢者に限らず幅広い世代の人が被害に遭っています。最近では、警察官を名乗る「ニセ警察詐欺」が増加し、特殊詐欺全体の認知件数の約40%、被害額の約70%を占めています。「ニセ警察詐欺」の被害は、30代が最も多く、次いで20代、40代と、若い世代の被害が多い傾向となっています。

特殊詐欺の被害に遭うきっかけとなった犯人からの接触ツールの約8割が電話で、そのうち約7割が「+」から始まる国際電話番号から発信されています。以前は、自宅などに設置されている固定電話への着信が多かったのですが、昨年

なぜ人は  
自分は大丈夫  
だと思えるのか



は4割以上が携帯電話への着信となっています。

近年、詐欺の手口はますます巧妙化し、年齢性別問わず被害に遭う可能性があり、あらゆる年代で「なんとなく気を付ける」だけでは、被害を防ぐことは困難になってきています。

今日からできる対策としては、犯人からの電話を直接受けないための対策が有効で、犯人が使う国際電話番号などからの着信をブロックすることが非常に効果的です。携帯電話への着信は、「警察庁推奨特殊詐欺対策アプリ」でブロックできます。無料なので、ぜひ活用してください。電話やSNSで「今すぐお金」と言われたら、それは詐欺だと思ってください。もし不審な電話を受けてしまった場合は、慌てずに一旦電話を切って警察や家族に相談してください。

「みんなで登米つべ詐欺被害！」を合言葉に、被害に遭わないよう、常に注意してください。



登米警察署 生活安全課  
佐藤 賢治 課長代理

特殊詐欺かもと思ったら  
迷わず警察に連絡を

▶佐沼警察署  
☎0220(22)2121  
▶登米警察署  
☎0220(52)2121

【受付時間】  
24時間(土日・祝日も受付)

Android iOS

みんなで

みんなで

警察庁推奨

詐欺の電話はアプリでブロック!

**無料** 特殊詐欺対策アプリ

国際電話をブロック\*

\*国際電話の一括ブロックはAndroidのみ

詐欺電話をブロック

最新手口を把握

\*この画像はAIによる生成画像です。巧妙な手口にはご注意ください。

## 【特集】特殊詐欺や悪質商法から身を守る

私たちの身近に迫る特殊詐欺や悪質商法。その被害は年々増加し、もはや他人事ではありません。「自分は大丈夫」という過信やほんの一瞬の油断が、取り返しのつかないほどの大金を失ったり、その後の人生に大きな影響を与えたりする恐れがあります。今回の特集では、被害を未然に防ぎ、日常の暮らしを守るための対策を考えます。

**注意** 最近、税金の納付や還付の詐欺メールが多数確認されています。  
市がメールで税金の通知をすることはないのでご注意ください。

※この画像はAIによる生成画像です。見た目だけで本物だと判断しないようにご注意ください